

整理番号：2-2

提言題名：下水道整備について

【提言要旨】

米ノ井の近くに住んで45年以上になります。

井戸水を共同で使ってます。水質検査をし水道代もあまりかからず（電気代を世帯で割って払っている）冬温かく、夏は冷たくおいしく飲んでます。井戸のモーターが故障する時には、皆で修理代を負担し何かあってからでは遅いので県南水道を近くまで引いています。

問題はトイレ事情です。いまだに汲み取りでトイレも簡易水洗とっていわゆるポットン便所です。令和になっても全く進んでません。下水道完備はいつになったら・・・近所の住民との切なる願いです。どうぞよろしくお願いします。※稲戸井駅前に市議会議員さんがいらしたのでその旨話したら「うちもそんなんですよ」と、周辺はまだまだ遅れていますね。

（令和7年10月受付）

【回答要旨】

今回要望いただいた米ノ井地区に関しましては、当下水道組合公共下水道事業の計画区域として位置づけられておりますが、現状は詳細な整備計画が未定となっております。

公共下水道事業は、下流区域から整備を行わなければならない、非常に時間と費用を要することから、下水道整備の早期概成を実現するために、効率的で適正な整備計画を検討しながら、年次計画を策定しております。

今後は、要望地区下流側の下水道整備計画を策定の上、下水道事業に着手するよう取手市と連携を図り検討をしていきたいと考えておりますので、今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

（取手市広域下水道組合 令和7年10月回答・排水対策課 確認）